

小野田線沿線地域の公共交通活性化に向けた実証事業の継続実施について

JR 小野田線活性化委員会および西日本旅客鉄道株式会社は、2025 年度に続き、小野田線沿線地域の公共交通の利便性を高め、活性化を図ることを目的として以下のとおり実証事業を行います。

1. 実証事業の概要

小野田線沿線地域（山陽小野田市域）において、鉄道と路線バスを連携させることによる実質的な増便を図ることや、公共交通が運行されていない夜間時間帯に列車を増発運行することで公共交通の利便性を高め、沿線地域の公共交通の活性化を図るとともに、ご利用ニーズを検証します。

2. 実証事業の内容および実施期間

(1) 小野田線列車の増発運行（実施期間：2026年4月1日～2027年3月31日）

小野田線沿線地域では、21 時台以降に路線バスの運行が無く、公共交通の空白時間帯となっていることに鑑み、実証事業の期間中、宇部新川～小野田間に臨時列車を1 往復増発します
主な駅の発着時刻（宇部新川～小野田間の各駅に停車します）

運行区間	宇部新川		雀田		小野田	運転日
宇部新川→小野田	21:13 発	→	21:26 発	→	21:42 着	4/1～来年 3/31 までの 毎日
小野田→宇部新川	22:47 着	←	22:35 発	←	22:19 発	

注) 時刻は、今後のダイヤ改正に合わせて変更する場合があります

(2) JR 定期券による鉄道とバスの共通乗車（実施期間：2026年4月6日～2027年3月31日）

- ・小野田線 小野田～雀田～長門本山間を含む通勤・通学定期券をお持ちのお客様が対象（ご利用には、JR 西日本の移動生活ナビアプリ「WESTER」で参加登録した、NFC 対応のスマートフォンが必要となります）
- ・JR 定期券と WESTER アプリの利用で、小野田線と並行する区間の船木鉄道（船鉄）バスにも乗車可能（対象範囲および参加方法は別紙をご覧ください）

3. 付記

実証事業によるご利用状況を定期的に振り返り、小野田線沿線地域における公共交通のご利用ニーズの把握を適時に行うことで、よりご利用いただきやすい地域交通の実現に努めてまいります。

別紙

J R 定期券による鉄道とバスの共通乗車エリア

(青線部分の区間を含む JR 通勤・通学定期券で、赤線部分の船鉄バスに乗りいただけます)



参加方法

- (1) JR 西日本公式アプリ「WESTER」(Android、iOS 対応)をダウンロード
- (2) アプリのホーム画面下部にある「おトクに GO！」から「JR 小野田線利用促進に向けた実証事業」を選んで参加
- (3) 船鉄バス乗車時に、バスの乗車口に設置している NFC パネルにスマホのロックを解除した状態でタッチ (乗車スタンプを押印)
- (4) 船鉄バス降車時に、乗務員に JR 小野田線の定期券をご提示のうえ、バスの下車口に設置している NFC パネルにスマホのロックを解除した状態でタッチ (降車スタンプを押印)